

# アクティブスピーカー

# AT-SP160

## 取扱説明書



お買い上げありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくご使用ください。また保証書と一緒にいつでもすぐ読める場所に保管しておいてください。

アルミダイキャストを採用し量感のある低域再生を実現  
さまざまな空間に映える艶やかな球体デザインスピーカー

- 強固なアルミダイキャストボディとバスレフダクトにより迫力の低域を再生
- 高性能φ43mmスピーカーユニットで張りのある中域と高域を表現
- 最大出力5W+5W、歪みの少ないデジタルアンプ搭載で余裕の再生音量
- 音響バランスに優れた球体形状を採用し、解像度の高い音を再現
- 球体ボディと専用スタンドを組み合わせ自由な方向にセッティング可能

## 安全上の注意

本製品は安全性に充分な配慮をして設計していますが、使いかたを誤ると事故が起こることがあります。事故を未然に防ぐために下記の内容を必ずお守りください。

- 警告** この表示は「取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性があります」を意味しています。
- 注意** この表示は「取り扱いを誤った場合、使用者が傷害を負う、または物的損害が発生する可能性があります」を意味しています。

## 本体について

### 警告

- 付属のACアダプター以外使用しない  
故障、不具合の原因になります。
- 異常(音、煙、臭いや発熱、損傷など)に気付いたら使用しない  
異常に気付いたらすぐに使用を中止して、コンセントから抜きお買い上げの販売店が当社のサービスセンターに連絡してください。そのまま使用すると、火災など事故の原因になります。
- 本製品に水や異物(燃えやすい物、金属、液体など)を入れない  
故障や火災など事故の原因になります。
- 分解や改造はしない  
感電によるけがや、火災など事故の原因になります。
- 強い衝撃を与えない  
感電によるけがや、火災など事故の原因になります。
- 濡れた手で触れない  
感電によるけがの恐れがあります。
- 紙や布などでおおわない  
過熱による火災など事故の原因になります。
- 周囲がおおわれている、風通しの悪い場所、熱のこもる場所には設置しない  
過熱による火災など事故の原因になります。
- 同梱のポリ袋は幼児の手の届く所や火のそばに置かない  
火災など事故の原因になります。

### 注意

- 以下の場所には設置しない  
■ 直射日光の当たる場所 ■ 火気の近く ■ 暖房器具の近く ■ 高温多湿やほこりの多い場所 ■ 雨など水しぶきの当たる場所  
故障や火災など事故の原因になります。
- 火気に近づけない  
変形、故障の原因になります。
- 付属のスタンドの上に設置する/不安定な場所や振動の多い場所に設置しない  
転倒などによりけがや故障の原因になります。
- ベンジン、シンナー、接点復活剤など薬品は使用しない  
変形、故障の原因になります。
- 本製品の上記のものを置かない  
■ 火気 ■ 水など液体の入った容器  
故障や火災など事故の原因になります。
- 足に引っかかりやすい場所にコードを引き回さない  
本製品の落下や転倒により、けがの原因となることがあります。
- コードの上に物を置いたり、敷物や家具などの下にいたりしない  
断線、故障の原因になります。
- コードを引っ張らず、入力プラグを持ってまっすぐ抜き差しする  
断線、故障の原因になります。

## ACアダプターについて

### 警告

- 本製品以外には使用しない  
過熱による火災など事故の原因になります。
- 抜き差しが容易にできる場所の家庭用コンセントを使用する
- 異常(音、煙、臭いや発熱、損傷など)に気付いたら使用を中止する  
異常に気付いたら、コンセントから抜き異常に対処してください。その後、お買い上げの販売店または当社のサービスセンターへ連絡してください。そのまま使用はしないでください。火災など事故の原因になります。
- 分解や改造はしない  
感電によるけがや、火災など事故の原因になります。
- 強い衝撃を与えない  
感電によるけがや、火災など事故の原因になります。
- コンセントや本体にプラグを差し込むときは根元まで確実に差し込む  
過熱による火災など事故の原因になります。
- コードを引っ張らず、プラグを持ってまっすぐ抜き差しする  
断線、故障の原因になります。
- コードは伸ばして使用する。釘などでの固定や、束ねたままでの使用はしない  
過熱による火災など事故の原因になります。
- コードの上に物を置いたり、敷物や家具などの下にいたりしない  
断線、故障の原因になります。
- 延長ケーブルを使用しない  
たこ足配線をせず、備え付けのコンセントに直接差し使用する。
- 濡れた手で触れない  
感電によるけがの恐れがあります。
- 布などでおおわない  
過熱による火災など事故の原因になります。
- プラグにたまったほこりなどは乾いた布で定期的に拭き取る  
過熱による火災など事故の原因になります。
- ベンジン、シンナー、接点復活剤など薬品は使用しない  
変形、故障の原因になります。

### 注意

- 長時間使用しないときは、コンセントから抜く  
省エネルギーにご配慮ください。
- 足に引っかかりやすい場所にコードを引き回さない  
故障や事故の原因になります。
- 通電中のACアダプターに長時間触れない  
低温やけどの原因になることがあります。

## 使用上の注意

- ご使用の際は、接続する機器の取扱説明書も必ずお読みください。
- φ3.5mmステレオミニジャックのヘッドホン端子以外の機器と接続する場合は、適切な変換プラグアダプターをお買い求めください。
- プラグは根元まで確実に差し込んでください。
- プラグの抜き差しは、本製品の電源を切ってから行ってください。
- 左右接続コードは延長しないでください。不具合の原因になります。
- 本製品の電源を入れる時に「ポツ」という音が出ますが故障ではありません。
- 本製品の近くに発信機(携帯電話など)があるとノイズが入る場合があります。その際は、離して使用してください。
- ラジオを接続しないでください。ラジオの音声にノイズが入ることがあります。
- ブラウン管のテレビやモニターの近くに設置すると色むらが起こる場合があります。その際は、離して使用してください。
- 本製品は球体形状のためそのまま設置すると転がります。必ず付属のスタンドの上に設置して使用してください。
- サランネットは柔らかい素材で破れやすいため、とがったものに引っ掛けたりしないでください。
- サランネットを取り外して使用する場合、スピーカーユニットを絶対に触らないでください。故障の原因になります。
- 本製品は、大理石や白木などデリケートな材質には直接設置しないでください。スタンドの跡が残る場合があります。

## テクニカルデータ

型式	: アンプ内蔵スピーカーシステム	外形寸法	: H114×W114×D86mm (突起部およびスタンド除く)
スピーカーユニット	: φ43mmフルレンジ	質量	: RIGHT(アンプ内蔵)・・・約425g、 LEFT(非アンプ内蔵)・・・約400g
入力インピーダンス	: 2.0kΩ	付属品	: ACアダプター(AD-SD1215AG)、 φ3.5mm金メッキステレオミニケーブル(1.0m)、 スタンド×2 (改良などのため予告なく変更することがあります。)
最大出力レベル	: 5W+5W		
再生周波数帯域	: 100~25,000Hz		
電源	: DC12V(付属のACアダプターを使用)		
入力端子	: φ3.5mmステレオミニジャック		
左右接続コード長	: 1.5m		

お問い合わせ先(電話受付/平日9:00~17:30)  
製品の仕様・使用いかたや修理・部品のご相談は、お買い上げのお店または当社窓口およびホームページのサポートまでお願いします。

● 相談窓口(製品の仕様・使用いかた) ☎ 0120-773-417  
(携帯電話・PHSなどのご利用は 03-6746-0211)  
FAX: 042-739-9120 Eメール: support@audio-technica.co.jp

● サービスセンター(修理・部品) ☎ 0120-887-416  
(携帯電話・PHSなどのご利用は 03-6746-0212)  
FAX: 042-739-9120 Eメール: servicecenter@audio-technica.co.jp

● ホームページ(サポート) www.audio-technica.co.jp/atj/support/

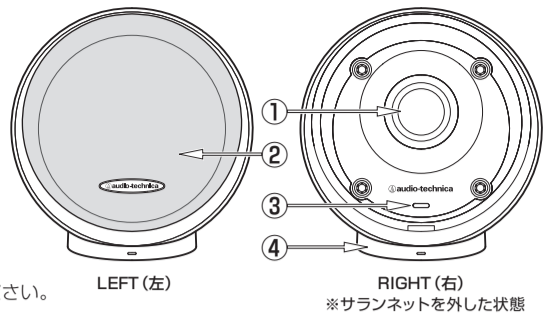
アフターサービスについて  
本製品をご家庭用として、取扱説明書や接続・注意事項に従ったご使用において故障した場合、保証書記載の期間・規定により無料修理をさせていただきます。修理ができない製品の場合は、交換させていただきます。お買い上げの際の領収書またはレシートなどは、保証開始日の確認のために保証書と共に大切に保管し、修理などの際は提示をお願いします。

株式会社 オーディオテクニカ  
〒194-8666 東京都町田市成瀬2206  
http://www.audio-technica.co.jp 199501770

## 各部の名称と機能

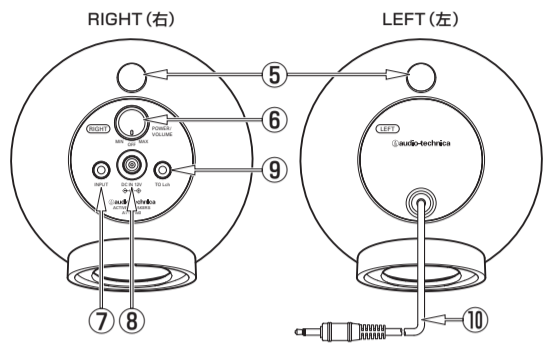
### 正面

- ① φ43mmスピーカーユニット  
高性能φ43mmスピーカーユニットを採用しています。
- ② サランネット  
スピーカーユニットを保護する着脱可能なサランネットです。
- ③ パワーインジケーター (RIGHT(右)のみ)  
電源が入ると白色に点灯します。
- ④ スタンド (付属品)  
本製品を設置する際のスタンドです。必ず使用してください。  
\*「☐」マークが正面になるように設置してください。



### 背面

- ⑤ バスレフダクト  
豊かな低音を再生します。
- ⑥ パワースイッチ/ボリュームスイッチ  
電源のON/OFFと、音量を調整する回転式スイッチです。
- ⑦ 入力端子 (INPUT)  
付属のφ3.5mm金メッキステレオミニケーブルを使用してポータブルプレーヤーなどに接続します。
- ⑧ DC入力端子 (DC IN12V)  
付属のACアダプターを接続します。
- ⑨ Lch信号出力端子 (To Lch)  
左右接続コードを接続します。
- ⑩ 左右接続コード  
⑨のLch信号出力端子 (To Lch) に接続します。

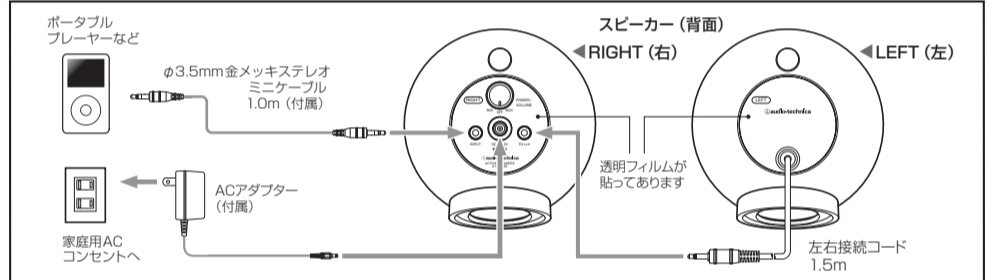


## 使用いかた

- ・接続の前に本製品の電源スイッチ/ボリュームスイッチをカチッと音がするまで左に回し、電源を切ってください。
- ・接続する機器の取扱説明書もあわせてお読みください。
- ・本製品をスタンドに設置する際は、図のように付属のスタンドの前後を確認してください。「☐」マークが正面です。
- ・本製品の背面には傷防止のため、透明フィルムを貼っています。はじめて使用する際は、この透明フィルムを剥がしてください。

- 1 本製品に接続する機器の音量を最小にしてから接続してください。
- 2 左スピーカー (LEFT) の左右接続コードを右スピーカー (RIGHT) のLch信号出力端子 (To Lch) へ接続してください。
- 3 付属のφ3.5mm金メッキステレオミニケーブルで右スピーカー (RIGHT) の入力端子 (INPUT) と接続する機器のヘッドホン端子を接続します。
- 4 付属のACアダプターを本製品のDC入力端子 (DC IN 12V) に接続し、ACアダプターを家庭用コンセントに接続します。
- 5 本製品の電源スイッチ/ボリュームスイッチを右に回すとカチッと音がして電源が入り、パワーインジケーターが白色に点灯します。
- 6 接続機器の電源を入れて再生し、音量を調整してください。

### 接続例



### 設置例

本製品は設置の向きによって音色が変化します。設置例を参考にして、お好みの向きに調整してください。

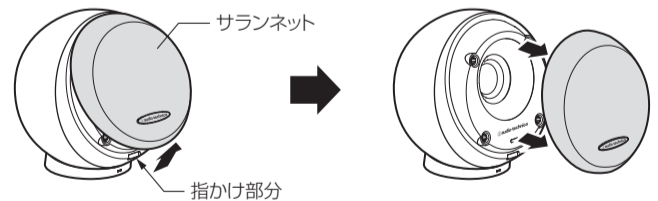


- \* 音のバランスを良くするために、LEFT (左)、RIGHT (右) は左右対称に設置することをおすすめします。
- \* 以下のような設定はしないでください。故障・損傷の原因になります。
- スピーカー部をスタンドに向ける ■ バスレフダクトおよび背面のケーブル接続面をスタンドに向ける

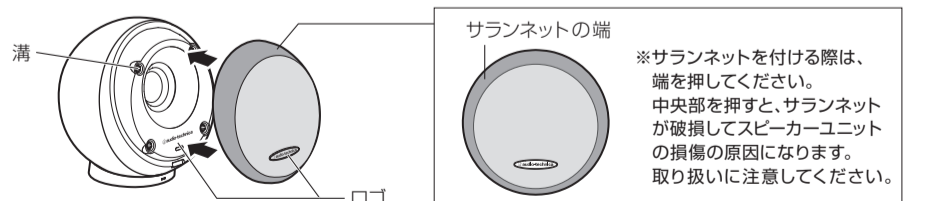
## サランネットについて

本製品にはスピーカーユニットの保護のためサランネットが付いています。このサランネットは着脱可能です。着脱するときは、以下の方法で行なってください。

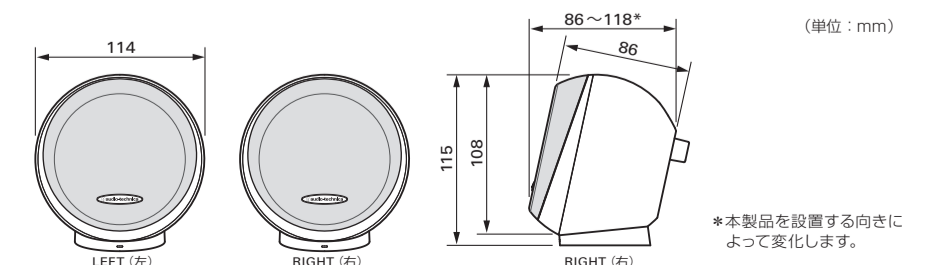
- 1 スピーカーを押さえながら、指かけ部分からサランネットを外します。  
※サランネットを外す際は、破損しないように取り扱いに注意してください。



- 2 サランネットを付ける際は、図のようにサランネットとスピーカー部のロゴ (audio-technica) の向きを合わせます。内側の4つのピンをスピーカー部の4つの溝に合わせ、サランネットの端を均等に押し込んでください。



## 外形寸法図



\* 本製品を設置する向きによって変化します。